



# Light and Darkness

RECORD OF LODOSS WAR



## 前記

■以前から予告はしていたのですが、スパロボ本等に時間を取られ先送りにされていましたロードス本！いよいよ発行です。…とは言っても漫画ナシのイラスト本ですが…(汗)。本来ならパーンとディードのラブロマンスを！と思っていたのですが、時間切れで今回は断念することに〜〜〜。(来年の夏くらいには完全版を出したいっす)

■ちなみに今回の本はOVA版がベースになっています。世間の常識では「ディードー貧乳」の図式が成立している様ですが、OVA版を改めて見ると決してそんな事はなく、むしろ生け贄Ver.ではDカップはあると確信。実際に最終話では乳見えてるし(1カットだけですが)。色々論議を呼びそうですが、そんな理由で、この本の彼女の乳は大き目だと思って頂きたいっす。





# Deedlit

(ディードリット)

- 誰もが認める永遠のヒロイン。元祖エルフ(ハイエルフだけど)と言えは間違いなく彼女。ディードの場合、知らない人を探す方が大変なんじゃないかとさえ思います。ある意味オタクの登竜門と言えるキャラでした。自分も昔、初めて見るディードの美しさに心を奪われたものです。あと、OVAの生け贄時の黒装束のエロさドキドキしたのも懐かしい話。いや、歳を取った様だ。(笑)





■ パーンとディード ■

イメージ的には後ろの男はパーンのつもりですが、顔が無いので誰だか分からなく…。でも鎧を着けたままじゃHは出来ませんね。



■ パーティドレスで… ■  
ドレス姿で精液まみれにされるディードさん。白い服に白いドレス、  
そしてぶっかけ…。そその展開です。



■ 狂気の宴 ■

ヴァリス城でのパーティで男達が次々とディードに…。  
前も後ろも関係なく、次々に腔に出され宴はいつまでも続きます。





■ 果てなき欲望 ■

儀式が完成するまで彼女はオス共の欲望の慰み物なのである。  
何百回絶頂を迎えようとも責め苦は終わらない。



■ 生け贄 ■

バグナードに捕まったディードは服を剥ぎ取られ、あられもない姿に。精液と愛液の交じり合うその場所こそ邪神復活に相応しい…。



■ 儀式 ■

古来より、陰門を開ける事は冥府の門を開くと言われている。  
邪神復活の為にその体を弄ばされるディード。  
(本編では処女性が必要な様ですが)



■ 喪失 ■

儀式が完了し、彼女の精神は破壊されてしまった。全てを失ってしまった少女は、もはや愛する人の名すら分らない。

# Piroteus

(ピロテース)

- 光ある処闇あり。ディードが光ならピロテースは闇の象徴。艶やかな大人の色気満載のキャラでした。「ボディコン」という言葉が流行ったのもこの頃だったかも。

ですが当時の自分は彼女のエロさが今イチ理解出来ずに勿体無い事をしていたと反省しております。子供だったなとじみじみ思ったり。この機会にDVD版や設定資料を何とか探し出し購入。ピロテースの登場シーンを何度もコマ送りしている有様です。見返してもらえれば理解るのですが、あのシーンはエロ過ぎです!(ただ立っただけですけど)。だって彼女ってば胸から登場するんですよ。反則ですよ、あれは!ハアハア…。90cmはゆうに有ると思うんですが?





■ 魔乳 ■

そう、ディードが下半身エロならば、ピロテースは間違いなく上半身!  
つまり乳。いや～やっぱり巨乳は描いていて楽しいっス



■ 夜伽1 ■

ピロテースがそう簡単に一般兵やモンスターに身体を許す筈がないので、こーゆータイトルに。アシュラムよりもベルド相手の方がそそるか。



■ 夜伽2 ■

つまり愛するアシュラムではなく、他の男…。しかも力や権力でも上の男に自らの身体を捧げなくてはならない。そんな風に見て頂きたいかと。





■ 搾乳 ■

中出しされ過ぎて、ついに母乳が吹き出んばかりにお乳が張ってしまったピロテース。「愛してもいない男に…」とゆーシチュエーション。



■ 放心 ■

アシュラム以外の男に抱かれ、その罪悪感に囚われながらも毎日の様に  
ベルドの夜伽に…(何かリアルな話になってしまった)

# 光と闇の交わりし時

- 一度はやってみたかったディードとピロテースの共演エロです。まあ演出上、有り得ない展開なのですが、まあそれはそれ!同人誌なので。基本的にピロテースは攻め、ディードが受けなのでしょうが、逆も面白いかと思ったり。(マニアックか?)ハイエルフとダークエルフのからみは想像しただけでそそるものが…(人、それを妄想と言う。)





■ 乱交 ■

2人のからみだけでは物足りないなので、奴隷商人に売り飛ばされて  
輪姦されるの図。奴隷ネタ…ファンタジー(18禁)の定番。

## 後記

■いや、お疲れ様っス。後書きですよ？ロードス本OVA版とか言いつつエルフ本になってしまった…(汗)。シリーズすら出てないよ？どうしよう…。前記でも少し触れましたが、ロードス本はまだこれから漫画有りの本を出していく予定です。そちらで今回の本の不足している部分を補わせて頂きますので楽しみに。

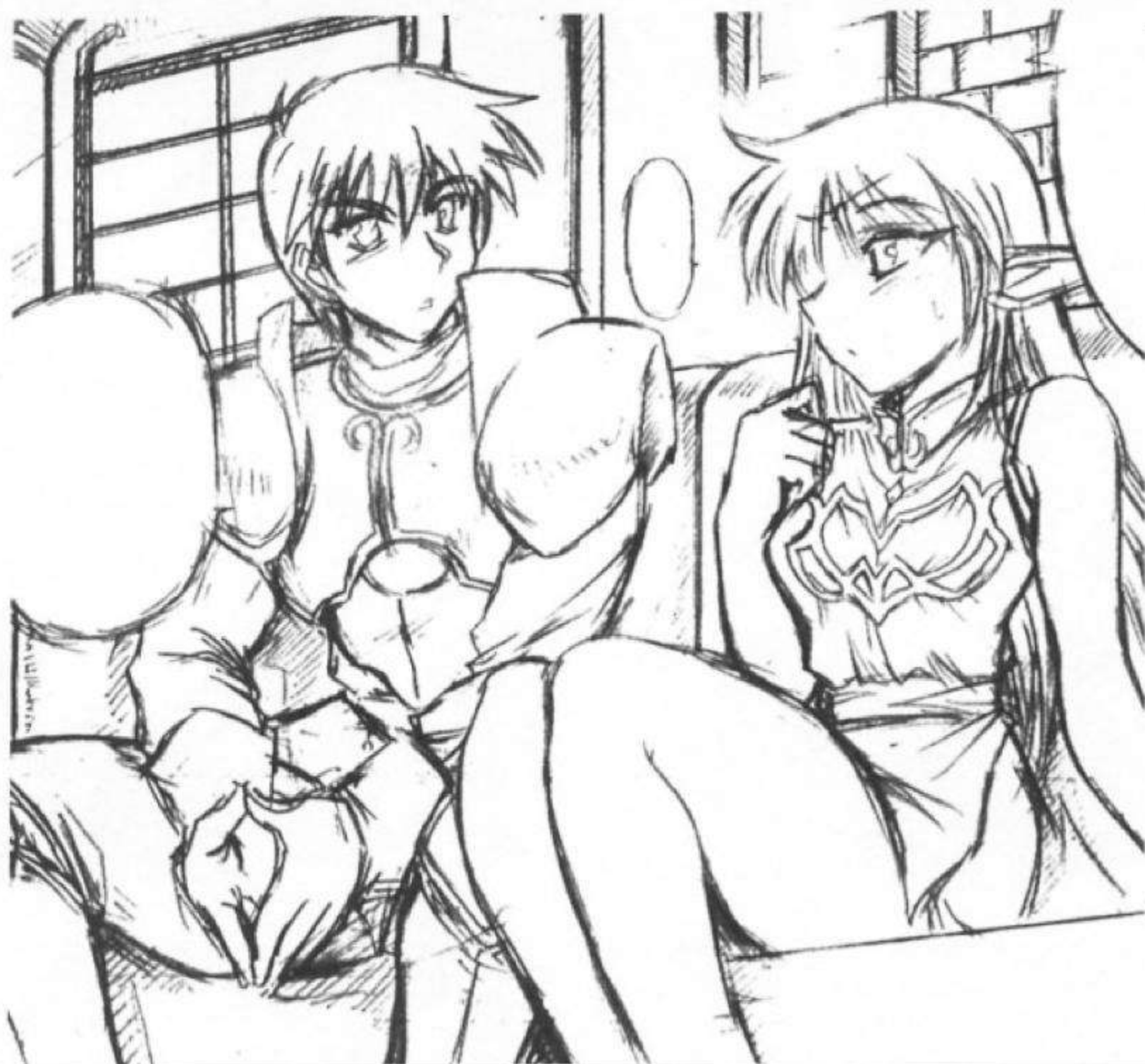
■取り敢えず、今後のスケジュール等を。次のイベントは1月のサンクリ。ジャンルはスパロボ本にいったん戻します。内容は時期的に薄い本になりそうですが、実に久々にゼオラ中心かなあ。スパロボ女性キャラにいろんな制服を着せてみよーと思います。ゼオラにアン○ラとかね。かなりフェチ度の高い本になりそうなので、こちらもまた宜しくお願いします。(オリジェネ2本はいずれ別に出します)





# 予告編

■ 折角なので現在進行中のロードス漫画の一部を参考までにここに掲載します。目標は2005年の夏くらいです。





乞うご期待!!



発行：リーズ工房  
発行日：2004年12月30日  
コミックマーケット67  
発行者：王者之風  
印刷：共信印刷様



**PRESENTED BY**  
**LEAZ KOUBOU**  
**FOR ADULT ONLY**